

北海道大学シラバス				
■ ■ 科目名				
母性看護学概論				
■ ■ 講義題目				
■ ■ 責任教員 (所属)				
近藤 祥子 (大学院保健科学研究院)				
■ ■ 担当教員 (所属)				
蝦名 康彦 (大学院保健科学研究院) 中村 真弥 (大学院保健科学研究院) 吉田 倫子 (大学院保健科学研究院) 近藤 祥子 (大学院保健科学研究院)				
■ ■ 科目種別	保健学科		■ ■ 他学部履修等の可否	不可
■ ■ 開講年度	2022	■ ■ 期間	1 学期 (夏ターム)	■ ■ 時間割番号 022137
■ ■ 授業形態	講義	■ ■ 単位数	1	■ ■ 対象年次 2~2
■ ■ 対象学科・クラス	保健学科 [看護学専攻]		■ ■ 補足事項	H28~入学者用
■ ■ ナンバリングコード	HLT_N 3710			
■ ■ 大分類コード	■ ■ 大分類名称			
HLT_N	医学部保健学科 (看護学専攻)			
■ ■ レベルコード	■ ■ レベル			
3	学部専門科目 (発展的な内容の科目)、全学教育科目 (高年次対象科目)			
■ ■ 中分類コード	■ ■ 中分類名称			
7	専門分野II: 母性・小児看護学			
■ ■ 小分類コード	■ ■ 小分類名称			
1	講義			
■ ■ 言語				
日本語で行う授業				
■ ■ 実務経験のある教員等による授業科目				
該当する				

■ ■ キーワード

母性、父性、母子保健、リプロダクティブヘルス

■ ■ 授業の目標

母性看護の概念、基本となる理論、母子と家族及び女性の健康に関わる政策・制度・法律について学ぶ。

■ 到達目標

- 1.母性看護学の概念と基本となる理論について説明できる。
- 2.母性・父性の概念について説明できる。
- 3.リプロダクティブヘルスの概念について説明できる。
- 4.日本における母子保健の変遷と現状について説明できる。
- 5.女性の健康に関わる政策、制度および法律について説明できる。

■ 授業計画

授業は第1回目～第6回目は、オンデマンド形式で行う。
第7・8回目はオンライン・リアルタイム配信で行います。

- 1.母性看護の概念
 - 2.母性・父性・親性の概念
 - 3.リプロダクティブ・ヘルスの基礎
 - 4.母子保健統計
 - 5.母子保健に関わる法律と施策
 - 6.少子化と対策（子育て支援）
 - 7-8.世界で行われている少子化対策についてグループワーク・発表・まとめ
- * 第1回目の講義でコースオリエンテーションを行う。
* グループワークの具体的な説明は第7回目の講義で行う。
* 授業内容は進行に応じて変更する可能性もある。

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

授業・演習予定の範囲に関して事前に教科書を熟読すること。
授業後は、テーマに関する書籍や文献を読み、学習を深めること。

■ 成績評価の基準と方法

2/3以上の出席をもって評価対象者とする。
評価は各授業後の確認テスト、グループワークの内容、個人レポートに基づいて行う。

■ 有する実務経験と授業への活用

周産期医療の施設で助産師として勤務してきた教員が実務経験に基づき、母性看護について講義を行う。

■ 他学部履修の条件

■ テキスト・教科書

[系統看護学講座 母性看護学概論: 医学書院, ISBN:978-4-260-042253](#)

参考図書) 母性看護学I 概論 女性・家族に寄り添い健康を支えるウイメンズヘルスケアの追求 医歯薬出版 ISBN978-4-263-23736-6

■ 講義指定図書

■ 参照ホームページ

■ ■ 研究室のホームページ

■ ■ 備考

初回授業はオンデマンド配信です。
配信期間は時間割上の授業開始時間から72時間以内です。

■ ■ 更新日時

2022/02/18 14:47:59

■ ■